

2016年11月1日

# 2017年3月期上期 決算説明会

代表取締役社長  
山口 悟郎

## 本日のご説明内容

- 1. 2017年3月期上期 決算概要**
- 2. 2017年3月期通期 業績予想**

# 2017年3月期上期 決算概要

## － 前年同期比 －

(単位：百万円)

	2016年3月期 上期		2017年3月期 上期		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売上高	722,577	100.0%	<b>653,243</b>	<b>100.0%</b>	-69,334	-9.6%
営業利益	61,949	8.6%	<b>33,785</b>	<b>5.2%</b>	-28,164	-45.5%
税引前四半期純利益	78,000	10.8%	<b>48,578</b>	<b>7.4%</b>	-29,422	-37.7%
当社株主に帰属する四半期純利益	50,792	7.0%	<b>36,153</b>	<b>5.5%</b>	-14,639	-28.8%
設備投資額	34,615	4.8%	<b>36,042</b>	<b>5.5%</b>	1,427	4.1%
減価償却費	30,473	4.2%	<b>29,969</b>	<b>4.6%</b>	-504	-1.7%
研究開発費	29,102	4.0%	<b>28,951</b>	<b>4.4%</b>	-151	-0.5%
平均為替レート	ドル	122円	<b>105円</b>		-17円	-13.9%
	ユーロ	135円	<b>118円</b>		-17円	-12.6%
為替変動による 影響額 (前年同期比)	売上高	約 400億円	<b>約 ▲630億円</b>			
	税引前四半期純利益	約 80億円	<b>約 ▲140億円</b>			

円高及び前年同期の資産売却益約120億円の影響を主因に減収減益

## 2017年3月期上期 事業セグメント別売上高 － 前年同期比 －

(単位：百万円)

	2016年3月期 上期		2017年3月期 上期		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	46,945	6.5%	<b>46,759</b>	<b>7.1%</b>	-186	-0.4%
半導体部品関連事業	121,335	16.8%	<b>117,316</b>	<b>18.0%</b>	-4,019	-3.3%
ファインセラミック応用品関連事業	113,636	15.7%	<b>97,906</b>	<b>15.0%</b>	-15,730	-13.8%
電子デバイス関連事業	146,211	20.2%	<b>135,001</b>	<b>20.7%</b>	-11,210	-7.7%
部品事業 計	428,127	59.2%	<b>396,982</b>	<b>60.8%</b>	-31,145	-7.3%
通信機器関連事業	78,697	10.9%	<b>64,832</b>	<b>9.9%</b>	-13,865	-17.6%
情報機器関連事業	162,511	22.5%	<b>147,435</b>	<b>22.6%</b>	-15,076	-9.3%
機器事業 計	241,208	33.4%	<b>212,267</b>	<b>32.5%</b>	-28,941	-12.0%
その他の事業	74,135	10.3%	<b>64,108</b>	<b>9.8%</b>	-10,027	-13.5%
調整及び消去	-20,893	-2.9%	<b>-20,114</b>	<b>-3.1%</b>	779	－
売上高	722,577	100.0%	<b>653,243</b>	<b>100.0%</b>	-69,334	-9.6%

(注) 2016年3月期までは「その他の事業」に含めていた旧京セラケミカルグループの経営成績について、2017年3月期より「半導体部品関連事業」に含めて開示しています。  
この変更に伴い、2016年3月期上期の経営成績についても同様の基準で組み替えて表示しています。

## 2017年3月期上期 事業セグメント別事業利益 －前年同期比－

(単位：百万円)

	2016年3月期 上期		2017年3月期 上期		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	8,267	17.6%	<b>6,132</b>	<b>13.1%</b>	-2,135	-25.8%
半導体部品関連事業	29,602	24.4%	<b>9,966</b>	<b>8.5%</b>	-19,636	-66.3%
ファインセラミック応用品関連事業	8,023	7.1%	<b>5,658</b>	<b>5.8%</b>	-2,365	-29.5%
電子デバイス関連事業	18,411	12.6%	<b>10,499</b>	<b>7.8%</b>	-7,912	-43.0%
部品事業 計	64,303	15.0%	<b>32,255</b>	<b>8.1%</b>	-32,048	-49.8%
通信機器関連事業	-5,621	－	<b>-7,160</b>	－	-1,539	－
情報機器関連事業	12,039	7.4%	<b>12,867</b>	<b>8.7%</b>	828	6.9%
機器事業 計	6,418	2.7%	<b>5,707</b>	<b>2.7%</b>	-711	-11.1%
その他の事業	-1,714	－	<b>-2,908</b>	－	-1,194	－
事業利益 計	69,007	9.6%	<b>35,054</b>	<b>5.4%</b>	-33,953	-49.2%
本社部門損益等	8,993	－	<b>13,524</b>	－	4,531	50.4%
税引前四半期純利益	78,000	10.8%	<b>48,578</b>	<b>7.4%</b>	-29,422	-37.7%

(注1) 前頁(注)ご参照

(注2) 注1により、2016年3月期上期の「半導体部品関連事業」には約120億円の資産売却益を計上しています。

# 2017年3月期第2四半期 決算概要

## － 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2017年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期			
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売上高	319,985	100.0%	<b>333,258</b>	<b>100.0%</b>	13,273	4.1%
営業利益	12,270	3.8%	<b>21,515</b>	<b>6.5%</b>	9,245	75.3%
税引前四半期純利益	24,798	7.7%	<b>23,780</b>	<b>7.1%</b>	-1,018	-4.1%
当社株主に帰属する四半期純利益	17,453	5.5%	<b>18,700</b>	<b>5.6%</b>	1,247	7.1%
設備投資額	17,208	5.4%	<b>18,834</b>	<b>5.7%</b>	1,626	9.4%
減価償却費	14,424	4.5%	<b>15,545</b>	<b>4.7%</b>	1,121	7.8%
研究開発費	15,269	4.8%	<b>13,682</b>	<b>4.1%</b>	-1,587	-10.4%
平均為替レート	ドル	108円	<b>102円</b>		-6円	-5.6%
	ユーロ	122円	<b>114円</b>		-8円	-6.6%
為替変動による 影響額 (第1四半期比)	売上高	－	<b>約 ▲120億円</b>			
	税引前四半期純利益	－	<b>約 ▲40億円</b>			

- ・営業利益は、増収及びコスト低減により大幅増益
- ・税引前利益は、KDDI等からの受取配当金を第1四半期に計上している影響により減少

## 2017年3月第2四半期 事業セグメント別売上高 － 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2017年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期		金額	率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
ファインセラミック部品関連事業	22,513	7.0%	<b>24,246</b>	<b>7.3%</b>	1,733	7.7%
半導体部品関連事業	56,005	17.5%	<b>61,311</b>	<b>18.4%</b>	5,306	9.5%
ファインセラミック応用品関連事業	45,557	14.3%	<b>52,349</b>	<b>15.7%</b>	6,792	14.9%
電子デバイス関連事業	65,243	20.4%	<b>69,758</b>	<b>20.9%</b>	4,515	6.9%
部品事業 計	189,318	59.2%	<b>207,664</b>	<b>62.3%</b>	18,346	9.7%
通信機器関連事業	34,134	10.7%	<b>30,698</b>	<b>9.2%</b>	-3,436	-10.1%
情報機器関連事業	74,939	23.4%	<b>72,496</b>	<b>21.8%</b>	-2,443	-3.3%
機器事業 計	109,073	34.1%	<b>103,194</b>	<b>31.0%</b>	-5,879	-5.4%
その他の事業	30,837	9.6%	<b>33,271</b>	<b>10.0%</b>	2,434	7.9%
調整及び消去	-9,243	-2.9%	<b>-10,871</b>	<b>-3.3%</b>	-1,628	－
売上高	319,985	100.0%	<b>333,258</b>	<b>100.0%</b>	13,273	4.1%

# 2017年3月第2四半期 事業セグメント別事業利益

## － 第1四半期比 －

(単位：百万円)

	2017年3月期				増減	
	第1四半期		第2四半期			
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	2,359	10.5%	<b>3,773</b>	<b>15.6%</b>	1,414	59.9%
半導体部品関連事業	4,585	8.2%	<b>5,381</b>	<b>8.8%</b>	796	17.4%
ファインセラミック応用品関連事業	1,526	3.3%	<b>4,132</b>	<b>7.9%</b>	2,606	170.8%
電子デバイス関連事業	5,211	8.0%	<b>5,288</b>	<b>7.6%</b>	77	1.5%
部品事業 計	13,681	7.2%	<b>18,574</b>	<b>8.9%</b>	4,893	35.8%
通信機器関連事業	-5,551	－	<b>-1,609</b>	－	3,942	－
情報機器関連事業	5,851	7.8%	<b>7,016</b>	<b>9.7%</b>	1,165	19.9%
機器事業 計	300	0.3%	<b>5,407</b>	<b>5.2%</b>	5,107	－
その他の事業	-2,573	－	<b>-335</b>	－	2,238	－
事業利益 計	11,408	3.6%	<b>23,646</b>	<b>7.1%</b>	12,238	107.3%
本社部門損益等	13,390	－	<b>134</b>	－	-13,256	-99.0%
税引前四半期純利益	24,798	7.7%	<b>23,780</b>	<b>7.1%</b>	-1,018	-4.1%



# 2017年3月第2四半期 決算要約

## －第1四半期比－

### 1. 主要市場での部品事業の売上増加

情報通信市場：スマートフォン向け高シェア製品の需要増

自動車関連市場：・カメラモジュール、ディーゼルエンジン用部品等の需要増  
・ディスプレイの新製品投入

太陽電池市場：国内市場での公共産業向け売上の増加

### 2. 内部改善による収益性の向上

通信機器関連事業：コスト低減、構造改革により損失を縮小

情報機器関連事業：生産性改善等により増益

## 2017年3月期 業績予想

(単位：百万円)

4月予想から変更なし	2016年3月期		2017年3月期		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売上高	1,479,627	100.0%	<b>1,520,000</b>	<b>100.0%</b>	40,373	2.7%
営業利益	92,656	6.3%	<b>110,000</b>	<b>7.2%</b>	17,344	18.7%
税引前当期純利益	145,583	9.8%	<b>130,000</b>	<b>8.6%</b>	-15,583	-10.7%
当社株主に帰属する当期純利益	109,047	7.4%	<b>85,000</b>	<b>5.6%</b>	-24,047	-22.1%
EPS (円)	297.24	-	<b>231.52</b>	-	-65.72	-
設備投資額	68,933	4.7%	<b>87,000</b>	<b>5.7%</b>	18,067	26.2%
減価償却費	65,853	4.5%	<b>78,000</b>	<b>5.1%</b>	12,147	18.4%
研究開発費	58,755	4.0%	<b>64,000</b>	<b>4.2%</b>	5,245	8.9%

		7月予想	10月予想
平均為替レート	ドル	120円	<b>104円</b>
	ユーロ	133円	<b>115円</b>

(注) 2017年3月期予想のEPSは、2017年3月期上期の希薄化後の期中平均株式数を用いて算出しています。

## 2017年3月期 事業セグメント別売上高予想

(単位：百万円)

4月予想から変更なし	2016年3月期		2017年3月期		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	95,092	6.4%	<b>101,000</b>	<b>6.7%</b>	5,908	6.2%
半導体部品関連事業	236,265	16.0%	<b>237,000</b>	<b>15.6%</b>	735	0.3%
ファインセラミック応用品関連事業	247,516	16.7%	<b>263,000</b>	<b>17.3%</b>	15,484	6.3%
電子デバイス関連事業	290,902	19.7%	<b>304,000</b>	<b>20.0%</b>	13,098	4.5%
部品事業 計	869,775	58.8%	<b>905,000</b>	<b>59.6%</b>	35,225	4.0%
通信機器関連事業	170,983	11.6%	<b>152,000</b>	<b>10.0%</b>	-18,983	-11.1%
情報機器関連事業	336,308	22.7%	<b>344,000</b>	<b>22.6%</b>	7,692	2.3%
機器事業 計	507,291	34.3%	<b>496,000</b>	<b>32.6%</b>	-11,291	-2.2%
その他の事業	146,897	9.9%	<b>154,000</b>	<b>10.1%</b>	7,103	4.8%
調整及び消去	-44,336	-3.0%	<b>-35,000</b>	<b>-2.3%</b>	9,336	-
売上高	1,479,627	100.0%	<b>1,520,000</b>	<b>100.0%</b>	40,373	2.7%

(注)2016年3月期までは「その他の事業」に含めていた旧京セラケミカルグループの経営成績について、2017年3月期より「半導体部品関連事業」に含めて開示しています。  
この変更に伴い、2016年3月期の経営成績についても同様の基準で組み替えて表示しています。

## 2017年3月期 事業セグメント別利益予想

(単位：百万円)

4月予想から変更なし	2016年3月期		2017年3月期		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
ファインセラミック部品関連事業	15,745	16.6%	<b>15,000</b>	<b>14.9%</b>	-745	-4.7%
半導体部品関連事業	42,232	17.9%	<b>26,000</b>	<b>11.0%</b>	-16,232	-38.4%
ファインセラミック応用品関連事業	16,386	6.6%	<b>20,000</b>	<b>7.6%</b>	3,614	22.1%
電子デバイス関連事業	10,974	3.8%	<b>38,000</b>	<b>12.5%</b>	27,026	246.3%
部品事業 計	85,337	9.8%	<b>99,000</b>	<b>10.9%</b>	13,663	16.0%
通信機器関連事業	-4,558	-	<b>4,200</b>	<b>2.8%</b>	8,758	-
情報機器関連事業	27,106	8.1%	<b>23,000</b>	<b>6.7%</b>	-4,106	-15.1%
機器事業 計	22,548	4.4%	<b>27,200</b>	<b>5.5%</b>	4,652	20.6%
その他の事業	-1,722	-	<b>-6,000</b>	-	-4,278	-
事業利益 計	106,163	7.2%	<b>120,200</b>	<b>7.9%</b>	14,037	13.2%
本社部門損益等	39,420	-	<b>9,800</b>	-	-29,620	-75.1%
税引前当期純利益	145,583	9.8%	<b>130,000</b>	<b>8.6%</b>	-15,583	-10.7%

(注1) 前頁(注)ご参照

(注2) 注1により、2016年3月期の「半導体部品関連事業」には約120億円の資産売却益を計上しています。

## 業績予想達成のための主な取り組み

### 1. 部品事業

#### 本格需要期を迎える製品の拡販

**ファインセラミック応用品関連事業**：ソーラーエネルギー事業の国内市場での売上増加

**電子デバイス関連事業**：産業機械市場向けインクジェットプリントヘッド、  
車載用ディスプレイ等の売上拡大

### 2. 機器事業

#### 新製品による拡販及び構造改革による収益性の改善

**通信機器関連事業**：

- ・ 多くの新製品の投入
- ・ 構造改革効果による収益性の改善

## 将来予想に関する注意事項

この資料の記述には、1934年米国証券取引所施行21E条に定義される「将来予想に関する記述」(Forward-Looking Statements)が含まれています。かかる将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものです。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 当社の海外における売上に由来する収益の大半に影響を与える様々な輸出リスク
- (4) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (5) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (6) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (7) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (8) 電力不足や電力費の上昇が当社の生産活動及び販売活動に及ぼす影響
- (9) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (10) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (11) 科学技術分野等の優れた人材の確保が困難となる事態
- (12) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (13) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (16) テロ行為、疾病の発生、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する有価証券やその他の資産の価値の変動及び減損処理
- (20) 当社の長期性資産、営業権並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、これらの将来予想に関する記述に明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に記載されている将来予想に関する記述について、これらの内容を更新し公表する責任を負いません。